



学校だより No.10

# 日々新たに

尾崎市立日新中学校

平成30年1月31日発行

## 23年目の震災記念日

今月17日は「阪神・淡路大震災」の震災記念日でした。本校では、この日に防災訓練を予定していましたが、雨のため22日に延期して実施しました。訓練の中で、地震や火災等によって亡くなられた6,434人の方々を追悼し全員で黙祷を捧げました。

私は震災当時、西宮市の中学校で教員をしていました。校区の西宮北口周辺は激しい揺れに見舞われ、商店街や北側の住宅地がほぼ壊滅状態になり、多くの方が亡くなられました。本当に悲しい出来事ですが、勤務していた学校の生徒も3人亡くなりました。今思い返すと、本当に予想もしなかった、前触れもなく突然襲ってきて尊い命を奪い去った痛ましい地震でした。地震の後しばらくして、一人で市内を歩いてみると、甲子園口駅北側の8階くらいあったビルが横倒しになった姿や、西宮戎近くの高速度道路の高架が下を走る国道の上に落ちている姿を目の当たりにして、自然の力はこれほど巨大なのだと改めて驚かされました。所々に倒壊した家の跡を見て、ここにもあそこにも家が建っていたのにとすると、胸がつまって自然に涙があふれてきました。人の命は、自然の力を前に簡単に奪われてしまうのだと、とてもやるせない気持ちになりました。

震災の半年後に、3人の生徒を追悼するため、そして、この震災を忘れないために、学校の中庭に「鳥の日時計」という慰霊碑が作られました。中学校の校章をかたどった三角形の慰霊碑の3つの頂点に、亡くなった3人の魂を表す金属の丸い球がはめ込まれました。その中央は円形の日時計になっていて、時刻を表す目盛りには、地震が起きた5時46分のところに印がつけられました。影を落とす日時計の針の部分は、3人の生徒に代



わって未来に羽ばたこうとする小鳥が表現され、上部の石盤には「十有五その人生は短かけれど 受けし慈愛は誰にも劣らじ」と刻まれました。今年で、この震災から23年が経過しました。新聞に、被害の大きかった神戸市で、今は4割位以上の市民が震災を経験していない、という記事を目にしました。震災の記憶を風化させないために、我々が経験したことを語り継いでいく大切さを実感しました。

ところで、先日、政府が、将来起こるであろう「南海トラフ地震」が30年以内に起こる確率を「70%程度」から「70%~80%」へ引き上げる決定をした、というニュースがありました。生徒たちは、この地震を現実のものとして経験する確率が極めて高いのです。今回の防災訓練で、生徒たちに「自分の身に本当に降りかかってくる災害と捉えて参加できましたか？」と問うてみました。我々は、過去に起きた災害を「昔の出来事」、他の地域で起きた災害を「人ごと」と、片付けてしまってはならないのです。



地震や津波、巨大な自然の力を前にして、人間の力は無力に等しいです。自然の力は、いとも簡単に人の命を奪ってしまいます。ですが、人は、頭で考えたり、意識を高めたりして、災害に備えることができます。日新中学校の子ども達には、過去の経験や他の地域で起こった災害からも、今後起こるだろう災害に対して、少しでも被害を減らし、自分の命を必ず守るすべを学んでほしいと思います。

校長 宮田 聡

# 日新オールクリーン大作戦



12月25日(月)、2学期終業式の後、生徒会が中心となって「日新オールクリーン大作戦」が実施されました。校内から133名のボランティア生徒が集まり、川辺公園と中学校周辺、そして、橋公園周辺の清掃を行いました。

これは、尼崎市の「社会力育成事業」の一環で、中学生のボラン

ティア活動等を通して人間関係を含めた社会力を育てる目的があります。

今回、川辺公園では、南七松町の自治会の皆さんと共同で清掃を行い、子供と大人と一緒に、自分たちの暮らす地域を清掃する意義のある活動となりました。



## 名短歌 9 選

尼崎出身の国学者で、歌人としても知られる契沖(けいちゅう)にちなむ第15回契沖顕彰短歌大会で、本校9名の生徒が入賞しました。表彰式は、2月4日(日)に園田学園女子大学で行われます。入賞生徒の作品を紹介します。

- ①「春がきて野球始まりリビングは父の叫びと六甲おろし」
- ②「夜の道塾の帰りに猫みつめ少し笑ってこいだ自転車」
- ③「何げなく見上げる空に飛ぶ群れが示してくれる還るべき場所」
- ④「読み込んで背表紙やぶれ取れてなお中はあせない恐竜図鑑」
- ⑤「鳴り響く竹刀の音が耳に残る嫌なにおいは僕らの誇り」
- ⑥「梅雨の夜はげしい雨と共に響く大地をゆるがす神の和太鼓」
- ⑦「鳴り響け僕らの思いは爆音さ破ってやろうぜみんなの鼓膜」
- ⑧「誰よりも本当の気持ち言えるんだ目を見ただけで伝わる気持ち」
- ⑨「笑ってる君の笑顔を見るたびにあなたかくなるわたしの心」

※短歌の番号は「頑張る日新中生」の入賞者番号に対応しています。



## 2月の主な予定



月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7 補充なし	8	9 生徒会専門委員会	10 私学入試	11 ＜建国記念の日＞ 私学入試
12 ＜振替休日＞	13 逆時間割 3年1h=総合 2年女子研究授業(9)	14 補充木5	15 公立推薦・特色・ 多部制Ⅰ期入試	16	17	18
19 生徒朝礼	20 公立推薦・特色・ 多部制Ⅰ期発表	21 学年末テスト (1,2年) 阪神国際特別支援入試 3年:補充金5	22 学年末テスト (全学年) 2年修学旅行説明会	23 学年末テスト (全学年)	24 中学校特別支援学 級卒業生を送る会	25
26 特別支援学級代休日	27	28(水5432道) 生徒会新入生説明 会・部活見学会 阪神国際特別支援発表				

< 3月の主な予定 > 3/9(金): 卒業証書授与式 3/12(月): 公立一般入試 3/13(火): 総合学科実技検査  
3/14(水) 15(木): 希望者懇談 3/14(水): 2年球技大会 3/15(木): 1年球技大会 3/19(月): 公立一般発表 3/23(金): 修了式

## ☆ 頑張る日新中生! ☆

### ●第27回花の絵コンクール

中学生部門 入選 2-1 多田 恵太



### ●平成29年度第15回阪神中学校室内水泳記録会

男子400mメドレーリレー 第2位  
(瀧野 真, 豊永 直希, 松本 大典, 永田 一仁)  
男子100mバタフライ 第2位 2-4 瀧野 真  
男子50m自由形 第3位 2-4 瀧野 真

### ●第15回契沖顕彰短歌大会

契沖賞 ①2-1 上野 瑞季 ②2-4 島田 大誠  
③2-5 神崎 光琳  
尼崎市議会議長賞 ④2-1 堺井 慶一郎  
兵庫県歌人クラブ賞 ⑤2-2 和辻 大輝  
尼崎ロータリークラブ賞 ⑥2-5 小坂田 夏希  
神戸新聞社賞 ⑦2-2 北野 奏真  
産経新聞社賞 ⑧2-4 水野 日菜子  
毎日新聞社賞 ⑨2-5 池添 美夢

## ◎インフルエンザに注意◎

全国で、インフルエンザが猛威を振るっています。本校でも、今月、1年4組と5組が学級閉鎖になりました。予防のために、家庭でも次のことに気をつけてください。

- 帰宅時や食事前にうがい、手洗いをする!
- 普段から十分な睡眠と栄養価のある食事をする!
- 部屋の乾燥を防ぐ!(ぬれタオルを干す等)
- 人混みや繁華街への外出を控える!
- マスクを着用する!(咳エチケット)
- 風邪症状があれば早めに病院へ!



## ◎お知らせ◎

病気療養のためお休みしていた1年生所属の篠原亜衣先生が復帰しました。この3学期、1年1組担任および1年英語の授業を担当します。